

2020年5月17日

コロナウイルスの影響下にある送り出し機関の現状

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

世界規模で猛威を振るうコロナウイルスによる影響で、日本国内及びフィリピン国でも大きく影響を受けている中、各企業様及び管理団体様の皆様におかれましてもご自愛のほど心よりお祈りしております。

さて、当初予定されていたフィリピンロックダウン解除予定日となる2020年5月15日を迎え、各関係機関の現状報告と共に、弊社送り出し機関として現段階で行っている対策等をご報告させていただきます。

敬具

① 日本～フィリピン間の各航空会社フライト状況

J A L : 羽田ーマニラ	JL077/JL078	～2020年5月31日	運休
: 成田ーマニラ	JL745/JL746	～2020年5月31日	運休
: 成田ーマニラ	JL741/JL742	火・土のみ運航	

A N A : 成田ーマニラ	NH819/NH820	～2020年5月31日	運休
: 羽田ーマニラ	NH869/NH870	月・水・金のみ運航	

P A L : 全ての便は2020年5月31日まで運休
※2020年6月1日より再開予定

C e b u : 全ての便は2020年5月31日まで運休
※2020年6月1日より再開予定

チケットの予約変更やキャンセル等のご連絡が直接航空会社へお問い合わせください

② フィリピン国内の交通状況

首都圏マニラ近郊のタクシー、バス、トライシクル（バイク・人力）、ジプニーは全て運行禁止
基本的に移動は自家用車かレンタカーとなります。

また、町単位で検問があり通行許可書が必要な地域もあります。

③ 技能実習生及び特定技能者の応募状況

既に面接予定を組まれていた企業様、管理団体様からの人材募集は、ネットワークやSMS等で
人材確保はできております。

しかしながら、本来のプロセスである履歴書提出や WISI テストを受けるといった事が、②で記
載した交通状況の厳しさから近郊移動も難しい状況で未達です。

④ 契約済みの技能実習生及び特定技能者の待機状況

既に契約済みの技能実習生及び特定技能者は、3月末の時点でビザ発行手続きが完了している者
達を対象に、ロックダウン前に弊社に住み込みをさせ渡航準備をするようにしていました。

出国手続きが間に合った者達は無事に日本へ出国できましたが、POEA※1 や OWWA※2 が
完全に停止したのちは出国手続きができなくなりました。

現在も弊社に住み込みをしている者達と、自宅待機をしている者達が居ます。

フィリピン国内で日々更新される情報や、日本国内での状況を説明して待機している状況です。

※1 POEA (Philippine Overseas Employment Administration) : フィリピン海外雇用管理局

※2 OWWA (Overseas Workers Welfare Administration) : 海外労働者福祉庁

⑤ 今後の出入国に関する見通し状況

基本的には POEA と OWWA が再開すれば、早々に出国プロセスや保険手続きが進められます
ので、一定の期間(約3週間)を経て出国が可能となります。

フィリピンでは比較的 OFW(海外フィリピン人労働者)が厚遇されていますが、現時点で POEA
と OWWA の再開確認は取れていません。

また、フィリピン国の発表では各業界、各業種別に営業再開許可が発表されていますが、現時点
では送り出し機関業種は再開許可の発表がありません。

OFW に対して国内ニュースでも多くの記事が取り上げられていますが、フェイクニュースも多
くなっており、情報の整理が必要になっています。

⑥ 送り出し機関として対策していること

弊社では、3月のロックダウン後も送出し機関としてのできる限りの職務を果たすべく業務を遂行していますが、各関係機関による様々な制限がある中で下記の対策に取り組んでいます。

【日本語教育の対策】

幸いにも弊社の従業員及び教員は、住み込み者や徒歩圏内の従業員が多く、また日本語学校も併設している関係もあり、日本語の授業だけは進めることができています。

学校に通えない遠方の生徒達は、ネットを利用したオンライン授業を中心に進めております。

【送出し機関の対策】

各業務プロセスに合わせた進行状況の管理を徹底し、主に日本国内で管理をしています。

現段階では郵送物なども制限されていますので、書類進行状況監理も行っています。

フィリピン本社では、技能実習生及び特定技能者のモチベーション維持等のケア管理を中心に行っています。

主に情報管理と発信がメインとなりますが、フェイクニュースが多く、トラブルになりやすいニュースも多くありますので、情報収集と真偽を見極め発信をしています。

ロックダウン解除後には、今後の問い合わせを含む対応や、現地面接のスケジュールも非常に多くなると予想しておりますので、問い合わせ窓口の増設、送迎車の増車等を含め準備をするようにしています。

2020年5月15日のロックダウン解除予定日以降の大きなニュースはまだありませんが、フィリピン国内でも一部ではありますが観光事業の再開や、マーケットやモールの再開が始まっています。

弊社も、POEAを含む関係機関の再開を強く望み、いち早く日本企業様及び管理団体様へ人材を送り出せるようになる事を願っております。

また、引き続き正確な情報をお伝えするべく、様々な形式で情報を発信するように努めて参ります。

Wonderful International Services, Inc.

代表取締役 鈴木 エストレーラ